

令和2年度 八尾市立養護老人ホーム及び八尾市在宅福祉サービスネットワークセンター
指定管理者事業報告

1. 施設名称・所在地

八尾市立養護老人ホーム及び八尾市在宅福祉サービスネットワークセンター
〒581-0018 八尾市青山町4-4-18

2. 指定管理者名

社会福祉法人八尾隣保館
代表者 理事長 荒井 恵一

3. 施設の維持管理に関する業務実施状況

1. 清掃業務
センター及び敷地内の環境衛生を保つための清掃
2. 警備業務
防犯、防災のための警備業務及び駐車場及び駐輪場の管理
3. 設備保守管理業務
電気、冷暖房、消防施設等の保守管理及び施設の修繕

4. 管理運営経費の収支決算内訳書（維持管理分）

(1) 収入 (円)

科目	決算額	備考
指定管理料収入	54,312,286	
公衆電話代収入	11,770	
合計	54,324,056	

(2) 支出 (円)

科目	決算額	備考
需用費	33,294,940	
消耗品費	206,707	
印刷製本費	10,000	
光熱水費	23,753,603	電気 12,707,849 ガス 3,808,823 水道 7,236,931
修繕料	9,324,630	
役務費	275,842	
通信運搬費	275,842	
保険料	0	
その他	0	
委託料	20,163,771	
備品購入費	0	
公租公課	1,485	
次期繰越額	588,018	
合計	54,324,056	

5. 管理運営経費の収支決算内訳書（養護老人ホーム分（短期入所含む））

（単位：円）

勘定科目		養護老人ホーム (短期入所含む)	
事業 収 支	収 入	介護保険事業収入	26,235,914
		老人福祉事業収入	110,571,524
		障害福祉サービス等事業収入	0
		借入金利息補助金収入	0
		経常経費寄附金収入	0
		受取利息配当金収入	43,631
		受入研修費収入	293,000
		利用者等外給食費収入	1,077,660
	雑収入	63,860	
	事業収入 計 A		138,285,589
支 出	人件費支出	85,001,403	
	事業費支出	26,026,158	
	事務費支出	20,660,814	
	支払利息支出	0	
	利用者等外給食費支出	1,077,660	
事業支出 計 B		132,766,035	
事業収支差額 C=A-B		5,519,554	
その 他 の 収 支	収 入	施設整備費補助金収入	0
		積立資産取崩収入	2,100,794
		その他収入 計 D	2,100,794
	支 出	固定資産取得支出	5,902,900
		積立資産支出	911,040
		拠点区分間繰入金支出	0
		その他支出 計 E	6,813,940
その他収支差額 F=D-E		△4,713,146	
予備費 G		0	
当期資金収支差額合計 H=C+F+G		806,408	

前期末支払資金残高 I	30,433,458
当期末支払資金残高 J=H+I	31,239,866

6. 養護老人ホーム事業実施状況

6.1 入所者の状況

生活環境や経済的理由及び、身体・精神的理由で在宅生活が困難な高齢者を入所させ、福祉の向上に努めた。

① 月別入退所数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
措置人数 (毎月1日時点)	50	51	51	51	49	48	49	49	51	51	51	49	600	588
新規入所数	1	0	0	0	1	3	1	3	0	0	0	0	9	9
退所数	0	0	0	2	2	2	1	1	0	0	2	0	10	4

※退所理由・・・死亡：4名 施設変更：3名 入院：2名 帰宅（身元不明）：1名

② 市町村別入所数

市町村	八尾市	大阪市	東大阪市	羽曳野市	京都市	神戸市	合計
人数	5	22	14	1	3	4	49

③ 入所者平均年齢（3月末日時点）

	男性	女性	合計
人数	16	33	49
平均年齢	82.9	84.6	83.7

④ 要介護別入所者状況（3月末日時点）

介護度	人数	介護度	人数
自立	34	要介護3	1
要支援2	1	要介護4	5
要介護1	3	要介護5	2
要介護2	3	合計	49

⑤ 生活管理指導短期宿泊事業

利用者数	延宿泊数
男性1人	18泊

⑥ 介護保険サービス利用者数(複数利用含)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
デイサービス	6	6	6	7	7	7	7	7	7	8	8	8	84	64
ヘルパー	9	9	9	9	8	8	8	8	8	9	9	9	103	93

⑦ 面会の状況 月別延べ人数

入所者の精神的安定を確保するため、家族やボランティアとの触れ合いを通じて馴染みのある信頼関係の構築に努めた。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
面会者数	14	14	36	27	17	24	21	32	18	24	20	24	271	457

⑧ ボランティア及び実習生の受入れ延べ人数

	合計	前年度
ボランティア	4	292
実習生	31	55

6.2 事業実施状況

(1) 入所者が健康で明るく快適な生活が送られるように努める。高齢化に伴う認知症、虚弱化、社会的弱者も受け入れ増加などに対し、きめ細かな対応に努めた。

①クラブ活動回数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
実施回数	9	12	11	11	12	12	11	12	11	12	11	13	137	151

②小・中学校等との交流状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
交流回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11

③行事

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
実施回数	1	0	1	2	2	1	1	2	4	3	3	1	21	34

※同一の行事で複数日に渡るものは、それぞれ1回とする。

その他、利用者の身体または嗜好に応じ、ホームでの生活がより充実するよう下記のとおり努めた。

内容	日程	内容	日程	内容	日程
買物外出	毎月2回	茶話会	毎月2回	ビデオ鑑賞	2ヶ月に1回
喫茶	毎月4回	誕生日会	毎月1回	機関誌発行	毎月1回

(2) 個人の抱える問題に対処できるようによく観察し、入所者の要望をよく聞き信頼関係を深め、きめ細かい対応を行った。職員間の連携を密にし、意思統一を図った。

諸会議

会議	日程
ケース会議	月1回
支援員会議	月1回
常会	月1回
給食会議	2ヶ月に1回

(3) 利用者の健康状況を的確に把握し、健康診断、予防接種、リハビリ、各種診断等、医療・看護との連携を密にした。

① 往診状況

内容	受診者数/回	回/月
内科往診	39	1
眼科往診	23	1
皮膚科往診	5	1~2
歯科往診	4	8~9
精神科往診	24	1

② リハビリ

内容	日程	参加人数
理学療法	土曜日	26名
ラジオ体操	平日	36名
運動機器によるリハビリ	平日	34名
機能訓練(手芸)	平日	5名
温熱療法	1日/週	12名

*特変時、随時外来通院

③健康診断・予防接種

内容	日程
胸部レントゲン撮影	7/9
定期健康診断(採血・尿)	8/3、2/1
肺炎球菌予防接種	9/15、2/16
インフルエンザ予防接種	10/26

(4) 職員の資質向上を図るため各種委員会への参加と施設内外研修の開催

種別	回数（延べ）	参加者数
施設外研修	3	3
施設内研修	12	78

※同一の研修で複数日開催されるものは、それぞれ1回とする

(5) 委員会活動

内 容	活動内容	内 容	活動内容
機能訓練推進委員会	R2年度参加率・効果集計・表彰 体力測定・体組織測定実施 作業療法 7月～かご作り 2月～ひな 人形作り 広告紙 PT交えての検討会	食事委員会	給食会議 居酒屋の企画・実施 喫茶やバイキングメニュー提案 園芸クラブとの連携（梅酒作り、 漬物やサラダ作り）
感染症防止委員会	感染症の伝達研修・演習会 救急箱・汚物処理必需品のチェック 入居者冷蔵庫食品管理のチェック ポスターの掲示	身体拘束防止委員会	認知症入所者の外出や徘徊につ いての検討 ベッド柵の検討 居室整備
事故防止委員会	ヒヤリハット、事故報告件数の集計 報告事例の検討会 入所者携帯カードの配布		

6.3 その他

職員構成

職 種	人数	資 格	職 種	人数	資 格
施設長	1	社会福祉士・精神保健福祉士 介護支援専門員・介護福祉士	栄養士	1	栄養士
相談員	2	社会福祉士(1)・精神保健福祉 士(1) 介護支援専門員(1)・ 介護福祉士(2)・社会福祉主事 (1)	調理員	7(4)	調理師(5)
看護師	1	看護師	医 師	1(1)	医師
支援員	7(4)	介護福祉士(4)・介護支援専門 員(1)・ヘルパー2級(2)	事務員	1	社会福祉主事任用資格
機能訓練 指導員	3(3)	理学療法士(3)	合 計	24(12)	

※（ ）は非常勤職員再掲
※資格の（ ）は資格取得者
複数取得者含む

7. ケアプランセンターサポートやお事業実施状況

7.1 ケアプランセンター プラン作成業務等の状況

① 要介護度別利用者

介護度	人数	介護度	人数	介護度	人数
要介護 1	48	要介護 3	26	要介護 5	17
要介護 2	56	要介護 4	18	合計	165

② 利用者平均年齢

	男性	女性	合計
人数	46	119	165
平均年齢	79.7	83.5	82.4

③ ケアプラン作成数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 1	49	47	47	49	48	48	51	52	51	48	48	47	585	596
要介護 2	53	52	58	56	57	56	58	55	56	56	55	56	668	640
要介護 3	30	33	33	33	35	34	33	33	30	29	29	25	377	411
要介護 4	15	15	16	16	17	17	17	17	18	20	20	18	206	157
要介護 5	12	12	12	13	13	12	12	11	15	15	14	17	158	172
合計	159	159	166	167	170	167	171	168	170	168	166	163	1,994	1,976

④ 要介護認定訪問調査件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
調査数	19	8	21	14	15	12	11	10	10	11	7	10	148	248
代行申請	8	8	6	5	8	9	10	12	7	14	12	13	112	124

⑤ 介護給付新規受付件数、予防給付利用者件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
介護給付 新規受付件数	7	1	9	4	8	1	2	1	5	0	1	2	41	34
予防給付 移行件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
廃止者件数	7	1	2	5	6	4	1	3	2	2	3	4	40	38

7.2 ケアプランセンター事業実施状況

(1) サービス担当者会議

	合計	前年度
開催回数	131	201

(2) 職員研修

区分	回数(延べ)
ケアプランセンター関係	11

※同一の研修で複数日開催されるものは、それぞれ1回とする

7.3 その他

職員構成

職種	人数	資格
介護支援専門員	5	介護支援専門員(5) 介護福祉士(5) 社会福祉士(2) 主任介護支援専門員(3)
合計	5	

※資格の()は資格取得者数
複数取得者含む

8. デイサービスセンターサポートやお事業実施状況

8.1 老人デイサービス事業 利用状況

(1) 通所介護要介護度別登録者数

① 一般

介護度	人数	介護度	人数
要介護 1	29	要介護 4	22
要介護 2	34	要介護 5	10
要介護 3	18	合計	113

② 予防

介護度	人数
要支援 1	1
要支援 2	12
合計	13

③ 認知症

介護度	人数	介護度	人数
要介護 1	9	要介護 4	1
要介護 2	12	要介護 5	4
要介護 3	3	合計	29

④ 通所介護登録状況

	一般		予防		認知症	
	登録	廃止	登録	廃止	登録	廃止
R1	36	21	8	9	1	5
R2	40	34	9	7	18	10

⑤ 利用者平均年齢

	一般			予防			認知症		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
人数	40	73	113	3	10	13	10	19	29
平均年齢	82.9	86.8	85.4	86.3	86.4	86.4	85.6	85.1	85.3

(2) 通所介護月別利用延べ人数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
一般	770	740	827	901	868	900	954	885	861	831	824	959	10,320
予防	60	64	79	74	63	64	73	64	69	62	72	93	837
認知症	192	205	249	271	264	221	236	198	192	181	192	260	2,661

8.2 障がいデイサービス事業 利用状況

①利用者平均年齢

	男性	女性	合計
人数	17	11	28
平均年齢	42.4	53.1	46.6

②所得区別登録者数

種別	人数
一般	1
低所得者	23
生活保護	4
合計	28

③新規登録・廃止者数

	登録	廃止
R1	1	0
R2	2	3

④利用延べ人数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延人数	47	52	41	57	56	56	50	46	44	35	39	60	583
実数	20	18	17	21	20	21	20	19	20	12	13	19	220

8.3 障がいショートステイ事業 利用状況

① 登録者平均年齢 R3. 3. 31 現在

	男 性	女 性	合 計
人 数	18	12	30
平均年齢	37	43.8	39.8

② 区分別登録者数 R3. 3. 31 現在

種 別	人 数	種 別	人 数
区分 2	0	区分 5	9
区分 3	1	区分 6	13
区分 4	7	合計	30

③ 新規登録・廃止者数

	登 録	廃 止
R1	3	7
R2	9	4

④ 利用延べ人数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延人数	64	40	71	81	87	83	80	77	81	87	78	82	911

8.4 その他

職員構成

《一般》

職 種	人 数	資 格
生活相談員	2	介護福祉士(2) 社会福祉士(1) 介護支援専門員(1)
介護職員	13(6)	社会福祉主事(1) 介護福祉士(7) 介護職員基礎研修(1) 介護福祉士実務者研修(2) 介護福祉士初任者研修(1)
看護職員	1	准看護師
調理員	1(1)	
機能訓練指導員	5(4)	理学療法士(4) あん摩マッサージ指圧師(1)
運転手	3(3)	
事務員	1	社会福祉士
合 計	26(14)	

※ () は、非常勤職員再掲

※資格の () は資格取得者数 複数取得者含む

《認知症》

職 種	人 数	資 格
生活相談員	1	介護福祉士 社会福祉士
介護職員	2(1)	介護福祉士(1) 社会福祉主事(1)
看護職員	2(1)	看護師(1)・准看護師(1)
合 計	5(2)	

※ () は、非常勤職員再掲

※資格の () は資格取得者数
複数取得者含む

《障がい》

職 種	人 数	資 格
介護職員	3	介護福祉士・ヘルパー 2 級 社会福祉主事
合 計	3	

令和2年度 指定管理者モニタリングレポート
(指定管理者の管理運営業務評価結果)

施設名	八尾市立養護老人ホーム及び八尾市在宅福祉サービスネットワークセンター
所在地	八尾市青山町四丁目4番19号
所管課	健康福祉部地域共生推進課、高齢介護課

指定管理者	名称 社会福祉法人八尾隣保館 代表者 理事長 荒井 恵一 住所 八尾市南本町三丁目4番5号
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)

1. 利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上

○利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか	評価結果
<p>条例・規則に沿った運営が行われ、行事案内や、施設の利用案内についても適切に情報提供が行われている。また、職員の対応やサービス内容についても、高い満足度を利用者から得ており、適正に施設運営がなされている。</p> <p>また、利用者の意見・要望についても、積極的に施設の管理運営に反映させる取り組みがなされており、苦情対応についても適切に対応がなされている。</p> <p>【利用者アンケート（利用者の満足度等）】</p> <p>1 調査の概要（調査対象、調査時期、調査方法、回答状況）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査対象：①デイサービス等利用者 <ul style="list-style-type: none"> ②貸館利用者 ③養護老人ホーム入所者 ・調査時期：令和2年11月11日～11月25日 ・調査方法：①②施設利用者に対しアンケート用紙を配布、回収箱にて回収 <ul style="list-style-type: none"> ③聞き取り調査 ・回答状況：①50枚回収 <ul style="list-style-type: none"> ②41枚回収 ③49名中49名より回答 <p>2 アンケート結果の概要（利用者の満足度等）</p> <p>デイサービス利用者のアンケート回答者全員が、センターで利用しているサービスについて「満足」あるいは「とても満足」、職員の対応について「満足」あるいは「とても満足」、今後も利用したいと回答している。</p> <p>貸館利用者のうち87.9%がサービスの内容について「満足」あるいは「とても満足」と回答、97.6%が今後も利用したいと回答している。</p> <p>養護老人ホーム入所者の回答者のうち79.6%がここでの生活に満足されていると回答、73.5%が職員はやさしい、親切と回答している。</p> <p>以上の結果から、八尾市立養護老人ホーム及び八尾市在宅福祉サービスネットワークセンターの各事業で、ほとんどの方が今後も利用したいと回答しており、全体的にサービス利用者のニーズに沿った質の高いサービスを提供していると判断できる。</p>	S

2. 公の施設の効用発揮

○公の施設の効用を最大限に発揮されたか	評価結果
<p>利用者数の実績については一定の利用者数を確保しており、利用者がより利用しやすいよう随時改善の工夫がなされている。</p> <p>また、介護に関わる家族や地域住民向けの介護予防教室や家族介護教室を開催するにあたり、当該施設の利用に努める等、公の施設の効用が発揮されている。</p>	A

3. 適切な維持管理及び管理経費の縮減

○公の施設の適切な維持及び管理が図られるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られたか	評価結果
<p>緊急時の対応について、緊急時の利用者安全確保に係る研修等を半年に1回以上実施する等、適切に準備がなされている。</p> <p>施設の維持管理については、保守点検、修繕等が適切に行われ、日々の清掃や植栽の管理等についても随時行われている。また、節電等の取り組みについても、職員・利用者に周知され、管理経費の縮減に関する取り組みもなされている。</p>	A

4. 団体の人員、資産その他の経営規模及び能力

○公の施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか	評価結果
<p>施設内研修や専門業務に関する外部研修への積極的な参加支援が実施されている等、職員の資質向上に関する取り組みが十分に行われている。</p> <p>団体としての決算状況は黒字であり、労働環境についても職員が適切な休暇をとれるよう配慮がなされている等、適正な団体経営が行われていることが見受けられる。</p>	A

5. その他施設の性質または目的に応じた基準

○その他市長が公の施設の性質又は目的に応じて別に定める基準を満たしたか	評価結果
<p>施設の設置目的や条例・施行規則等に沿った運営管理がなされ、個人情報の管理も適切に行われている。</p> <p>また、サービス利用者の多くが高齢者という施設の特性上、日々のカンファレンスを通じた安全対策の見直し等も積極的に行われており、施設の性質に応じた管理運営が行われている。</p>	S

【総合評価】

	評価の視点	得点率(評価)(a)	評価配点(b)	評価点(a×b)
1	利用者の平等利用の確保及びサービスの向上	92.5% (S)	26.7	24.7
2	公の施設の効用発揮	89.5% (A)	16.7	14.9
3	適切な維持管理及び管理経費の縮減	89.5% (A)	20.0	17.9
4	団体の人員、資産その他の経営規模及び能力	84.6% (A)	23.3	19.7
5	その他施設の性質または目的に応じた基準	90.0% (S)	13.3	12.0
合計			100	89.2

※得点率・評価配点・評価点については、原則として、小数点第2位を四捨五入しているため、端数の関係上、評価配点の合計及び評価点の算定結果等が表上の計算と整合しない場合がある。

総合評価	A
------	---

【モニタリング内容の総括】

基本協定書等に掲げる各事項について各項目で記載のとおり適正に管理運営がなされている。
特に、利用者との信頼関係が必要不可欠である養護老人ホームやデイサービスなどのサービスの提供に関しては多数の利用者が満足しており、ほとんどの方が今後も利用したいと回答している。
さらには、利用者サービスの水準の確保や向上を図るため、職員の資質向上に積極的に取り組むとともに、各関係機関との連携を図り、本市の地域福祉の推進に貢献している。

<参考>

■評価基準表（得点率で判断）

S（90%以上）	業務推進に必要とする水準を満たすだけでなく、より高い水準での施設の管理運営が行われ、積極的な創意工夫や改善活動を主体的に行っている
A（80%以上 90%未満）	業務推進に必要とする水準を満たしていると判断できる
B（60%以上 80%未満）	業務推進に必要とする水準を十分に満たしていないと思われる
C（60%未満）	業務推進が不十分で、今後支障をきたす可能性があり、改善の検討が必要と思われる

■「総合評価」の評価基準

評価の視点ごとの得点率及び評価配点をもとに評価点を算出し、上記の評価基準表により評価を行う。

ただし、総合評価がSまたはAとなるためには、評価基準表に定める得点率の基準（S：90%以上、A：80%以上）を満たした上で、以下の要件も満たす必要がある。

総合評価がSとなる要件

5つの評価の視点の評価において、Sが3つ以上であること。

総合評価がAとなる要件

5つの評価の視点の評価において、SまたはAが3つ以上であり、かつ、Cがないこと。